

3D スキャナーと UAV（無人航空機）を組み合わせた三次元図面作成サービスの展開

<企業概要>

事業者名	有限会社タイム社	業種	測量業
所在地	佐久市中込 2813	設立年月	平成 15 年 4 月
連絡先	電話 0267-63-7890	FAX 0267-63-7891	
	ホームページ URL http://www.time-inc.jp/		

●私たちの会社（事業所）は

平成 15 年に設立した測量業の会社です。「タイム社」の名称には、「自分が生きている時間（タイム）を謳歌し、大切にしていきたい」という思いが込められています。



福島 敬和 代表取締役

●新規事業をはじめたきっかけ

まず、空中撮影による測量技術を取り入れてみたいと考え、経営革新計画の承認を受けました。さらに、国の「ものづくり・商業・サービス革新補助金」に採択され、事業を円滑にスタートすることができました。常に最新技術を追求めしチャレンジするのがモットーです。

●独自に取り組んでいる事業、新たに実施したこと

精緻な測量、正確な設計図面があって建設プロジェクトは実を結びます。その基礎を支える事業として空から撮影する技術と 3D スキャナーを組み合わせた新たな 3 次元図面作成サービス「測り屋時次郎」を開始しました。

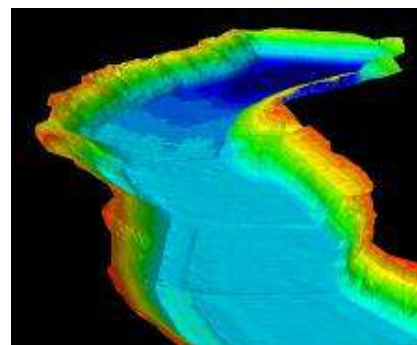
従来の 3D スキャナーのみでの計測・調査では、奥行の計測がうまくできない、障害物があると計測できないという弊害がありました。その点に着目し、空からデータを集めることを考え、地上と空中のデータを取得し、より速く、より安く、より正確な 3 次元図面のデータを提供することが可能となりました。

三脚を使用し、遠くを眺めているという測量業の一般的なイメージを変えたいと思い、「測り屋時次郎」というブランド戦略を企画しました。この技術はまだメジャーではありませんが、既に様々な場面に活用されています。たとえば、ゴルフゲームのバーチャル世界にも活用されており、精緻な測量に基づいたデジタルデータが活か



されています。

また、官民ともに、大規模な自然災害の際に、被害を最小限に抑えつつ、事業を継続するための BCP（事業継続計画）の策定が進んでおります。この計画には施設図面が必要となりますが、従来の測量では作業が長期間に及ぶため費用が膨大なものになってしまいます。しかし、当社の「測り屋時次郎」を活用すればスピーディーに計測することができます。実際に佐久地域のある企業の施設図面を作成しましたが、大幅にコストを削減できたので、大変喜んでいただきました。



3D デジタルデータ

その他に、当社では社内で先人たちが築いた土木構造物（遺産）の見学会を企画しています。日本百名橋に選ばれた佐久市の中津橋などを訪問し、地域の貴重な土木遺産に触れることで刺激を受けています。

また、地域活動にも関わっています。岩村田小学校の改築に伴い、運動会時にグラウンドが使用できなかった時は、近くの市営球場を無料で測量し、地域の方々と協力して、走路を準備しました。これからも測量技術を活かして、地域のお役に立てればと思っています。

●事業成果

最新の機械を取り扱うことで、社内の若い職員の技術力向上に向けたモチベーションが高まりました。

また、他社への提案のみならず、当社の技術を生かしてこういうことをしてほしいと逆にアイデアをいただく機会が増えました。

●事業を実施しての感想・今後創業等を考えている方へのアドバイスなど

私は、自身のものさしが固定化してしまわないように気を付けています。色々なものに触れたり、多くの情報に関わったりすることで、有益な情報かどうかの取捨選択ができるようになります。また、法律ができれば新しい企業が 100 社できると言われるように、法律は時代の流れや方向性を示しています。アンテナはいつも高くしておきましょう。

行政などには多くの支援策がありますので、積極的に活用し、常にチャレンジし続けましょう。

●今後の展望、PR 等

フレックスタイムの導入など働き方が多様化していく中で、当社もワークライフバランスの推進に積極的に取り組んでいきたいと考えています。「タイム社」という社名に込めた思いが実現できるように、社員が有益に時間を使っていただき、個々の力を活かせる会社にしていきたいと思えます。

また、2020 年に東京オリンピックが開催されますので、コンパクトシティに向け正確なデジタルデータを「測り屋時次郎」で提供していけたらと思えます。

これからも常にアンテナを高く張り、情報を集め、測量技術の研鑽^{けんさん}に努めていきたいと思えます。

●支援機関・支援内容

- ◆ 県佐久地方事務所（経営革新計画承認）